

大学院修士学位論文題名一覧 — 令和元年度 —

— 仏教学研究科 —

《仏教学》

- 安 憲永 『三昧王経』における三昧の研究  
吉川 侑輝 『三大祖師法語』の研究

《梵文学》

- 吉澤 朱里 『真実撰経』 遍調伏大マンダラについて  
— 写本の再校訂と梵蔵漢対照和訳 —

《天台学》

- 塩入 亮昇 初期日本天台浄土教の研究  
— 禅瑜撰『阿弥陀新十疑』を中心に —

《豊山学》

- 数山 泰正 『大日経』 胎蔵曼荼羅の研究  
橘 惇雄 異本『即身成仏義』 所説の三種即身成仏説展開の研究

《浄土学》

- 加藤 佑心 『即心念仏嫡説』の研究  
苅部 堯応 熊谷次郎直実の研究  
— 蓮池院蔵『直実入道蓮生一代事跡』を中心に —  
駒 秀夫 法然上人の一念義批判  
齊藤 晃道 往生伝における捨身往生  
袖山 栄純 『無量寿経鈔』の研究—四十八願の解釈を中心に—  
土佐 享生 『念仏三心要集』の研究  
中村 秀康 『安楽集』の研究

《社会福祉学》

- 蛭間マサ子 「認知症の人と家族の会」がもつセルフヘルプ・グループ機能と世話人の役割に関する研究
- 野村 拓夢 住民の主体的な取り組みの継続を支えるコミュニティソーシャルワーカーの役割

《臨床心理学》

- 菊池 真実 保護者が特別支援教育の利用を決めるプロセス—教育観・子ども理解に注目して—
- 相澤 萌子 単身高齢者による他者との関わりの実態—地域活動グループ参加者の語りからの検討—
- 岩崎 志保 第一子の出産を経験した産後1～2年の夫婦における役割分担および生活の変化について—家事・育児に注目して—
- 岩崎 七星 悩みや苦労した体験から考えられる転校生への支援方法の検討
- 太田 紗愛 自己への思いやりの内容と形成過程
- 小田桐俊幸 がん患者家族への心理的支援に関する探索的研究—遺族会参加者の語りから—
- 木下 実咲 自閉スペクトラム症児に対する親を介したJASPERプログラムのあり方について
- 小井田夏美 強度行動障害者を有する入所施設職員の抱える問題と利用者との関わりについての検討
- 鹿間 健仁 大学時代と社会人1年目での睡眠リズムの比較と睡眠が及ぼす精神的な影響について
- 仲俣 実穂 親から受けた指示・禁止の記憶とその影響
- 松本 奈央 新任保育士の危機体験とその克服過程—就職3年目までの保育士へのインタビュー研究—
- 矢口 聖菜 親との離別を経験した子どものステップファミリーへの適応過程について

- 沖島 真伍 「幸せ」についての学際的論考と量的評価法の作成  
 小林 愛 聴覚障害学生が健聴学生と関わる中で生じる葛藤への対処  
 プロセス研究  
 永野あゆみ 非主張性の性差と発達的变化の検討  
 ー半構造化面接における非主張性高群と低群の語りの比較ー  
 橋爪みゆき セラピストのことばで生じるセラピーの転機  
 ーセラピストとクライアントの相互作用プロセスー  
 村井 洋介 うつ病の親を持つ子どもの生活と支援ニーズについて  
 森 麻美 開放性  
 ー閉鎖性が形成される要因とその影響についての研究

### 《人間科学専攻》

- 高比良 淳 オンラインゲームはどう面白いのか  
 ーゲーム経験に注目してー

### —— 文学研究科 ——

### 《宗教学》

- 小泉 壽 近世の靈驗記研究ー秩父三十四札所靈驗記を中心にー  
 中塚 豊 海防僧月性の研究ー戦前期における表象をめぐってー

### 《西洋哲学》

- 佐野 敬 ミル『自由論』解釈で見落とされてきたこと  
 ーアマルティア・センのアプローチを通じてー

### 《史学》

- 格和 賢 南北朝期における在京大名について  
 小林 萌絵 弧帯文の研究ー古墳成立期における文様の展開ー  
 齊藤 麻那 南関東における細石刃文化期の居住形態について  
 深澤 くみ 古墳時代における渡来系文様の受容と展開

木村 健斗 森有礼の教育政策について—国家富強との関係を中心に—

《国文学》

高柳 良己 菊池寛研究

《比較文化》

岡田日向子 『美女と野獣』—誕生・変遷・知性の在り方—

絹山 美歌 「ジュリア・チャイルド」の形成

—料理界に現れたアメリカン・アイコン—

信田 春菜 Edith Nesbit によるサミアド三部作におけるアンシアの創  
出とフェミニズム

ZHANG BOHAO 「新世紀エヴァンゲリオン」におけるキャラクター表現の  
位相